

令和4年10月 文書質問及び回答

1 質問者 春日隆司議員

2 質問事項 町の実情に即した総合経済対策について

質問の内容・要旨	回答
<p>物価、資材、公共料金等の高騰は、町民生活、産業などに多大な影響を及ぼしています。こうした状況は、歴史的な円安も相まって今後、さらに厳しさを増し、町民生活や地域経済へ打撃を与えることとなります。</p> <p>国では「戦後最大級の難局」に対峙するとして、総合経済対策などが取りまとめ、予算の年内成立を目指す方針であります。</p> <p>そこで、</p> <p>① 下川町においても、戦後最大級の難局ではないのでしょうか。現状をどのように捉えていますか。</p> <p>② その上で、国などの政策待ちや補助金・交付金ありきではなく、町の実情に即した独自の総合対策(町民生活・地域経済)を早期に取りまとめ、早期に対策を講ずる必要があるのではないのでしょうか。(その上で財源等は今後交付される交付金等を充てる。)</p> <p>③ 政策の遅延がさらなる地域活力の低下を招き、強いては事後に多大なリスクを背負うこととなるのではないのでしょうか。</p> <p>④ いずれにしても、町長は、「町民生活・経済を守り抜く」決意を行動で示し、全町一丸となってこの難局を乗り越える時ではないのでしょうか。</p>	<p>① 全国的な物価高騰、資材高騰の影響は、本町においても同様であり、町民の生活における価格高騰の影響は大きいと認識しております。</p> <p>また、町内事業者においても経営に伴う様々な経費の高騰や農業分野における肥料、飼料価格の高騰により、事業活動に多大な影響を及ぼしていると認識しております。</p> <p>② 町民の生活不安解消や地域経済への影響を最小限に食い止めるため、次期補正において、対策を講じる予定であります。</p> <p>③ 地域活力が低下することがないよう、きめ細かな対応を進めてまいりたいと思います。</p> <p>④ いずれにしましても、町民の生活や地域経済を守るため、決意と覚悟をもって、汗をかいてまいります。</p>